

# JR宇都宮駅西口周辺地区に関する市民アンケート調査結果

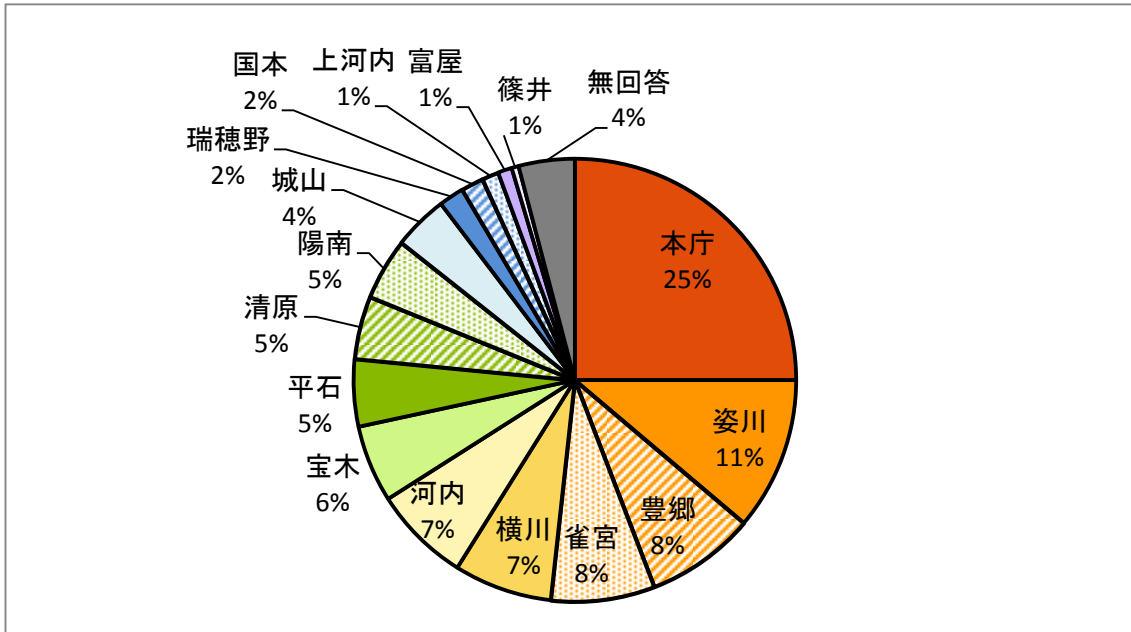
■ 発送数：3,000 通， 総回答者数：976 名， 回収率：33%

## 1. アンケート回答者の属性について

### 1-1. アンケート回答者の住まい

回答者数=976（うち無回答 40）

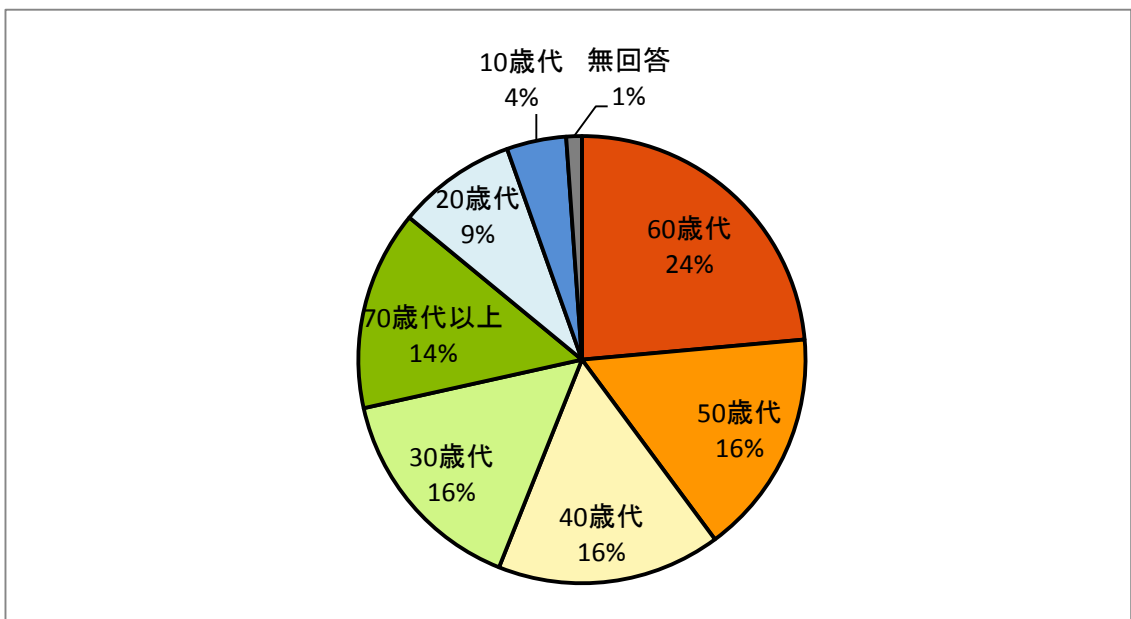
- ・ 本庁地区（25%）の割合が最も高く、次いで、姿川地区の割合が高い。



### 1-2. アンケート回答者の年齢

回答者数=976（うち無回答 11）

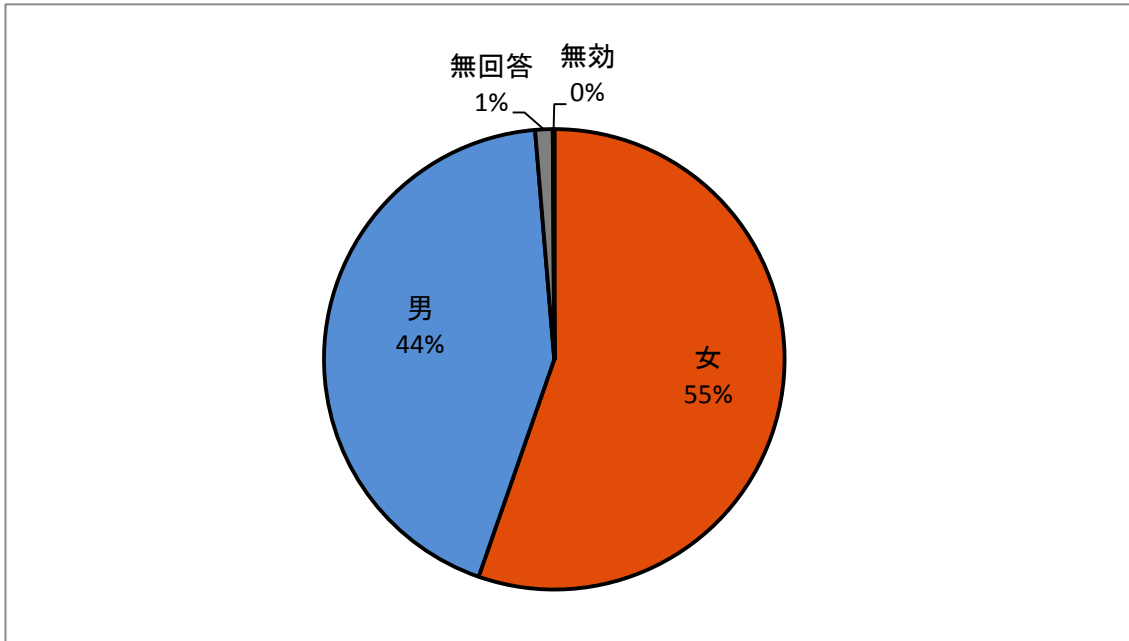
- ・ 回答者の年齢で最も多いのが、60歳代（24%）で、次に50歳代（16%）、40歳代（16%）となっている。
- ・ 40歳代以上の回答者が、全体の半数以上を占めている。



### 1-3. アンケート回答者の性別

回答者数=976（うち無回答 12，無効 1）

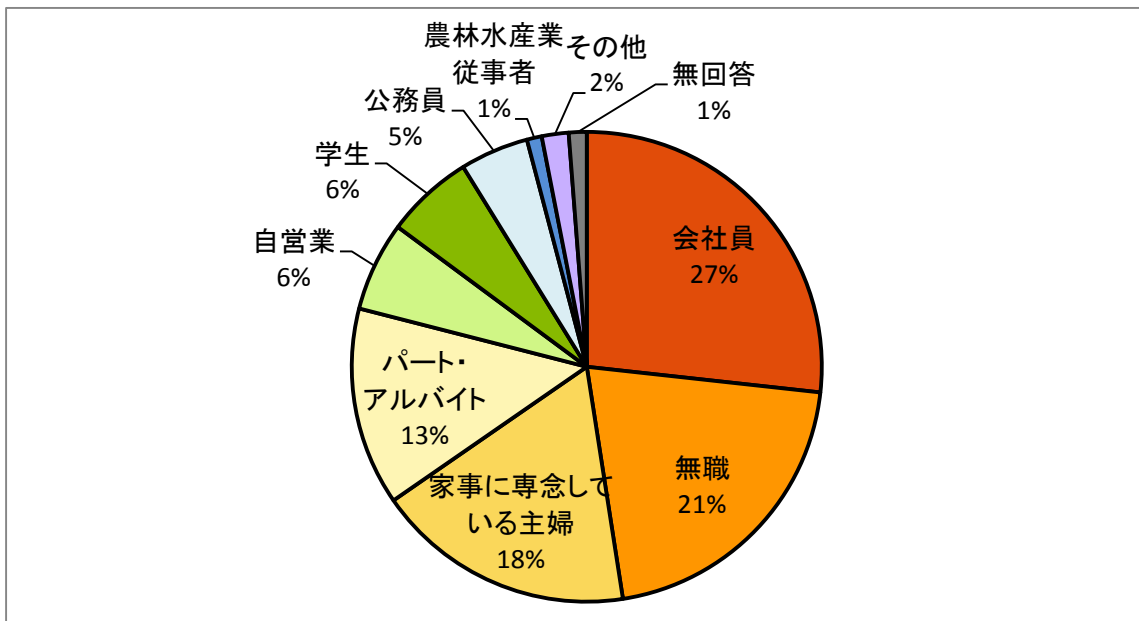
- ・ 回答者の性別の割合は，女性が 55%，男性が 44%である。



### 1-4. アンケート回答者の職業

回答者数=976（うち無回答 12）

- ・ 回答者の職業で最も多いのが「会社員（27%）」で，続いて「無職（21%）」，「家事に専念している主婦（18%）」となっている。

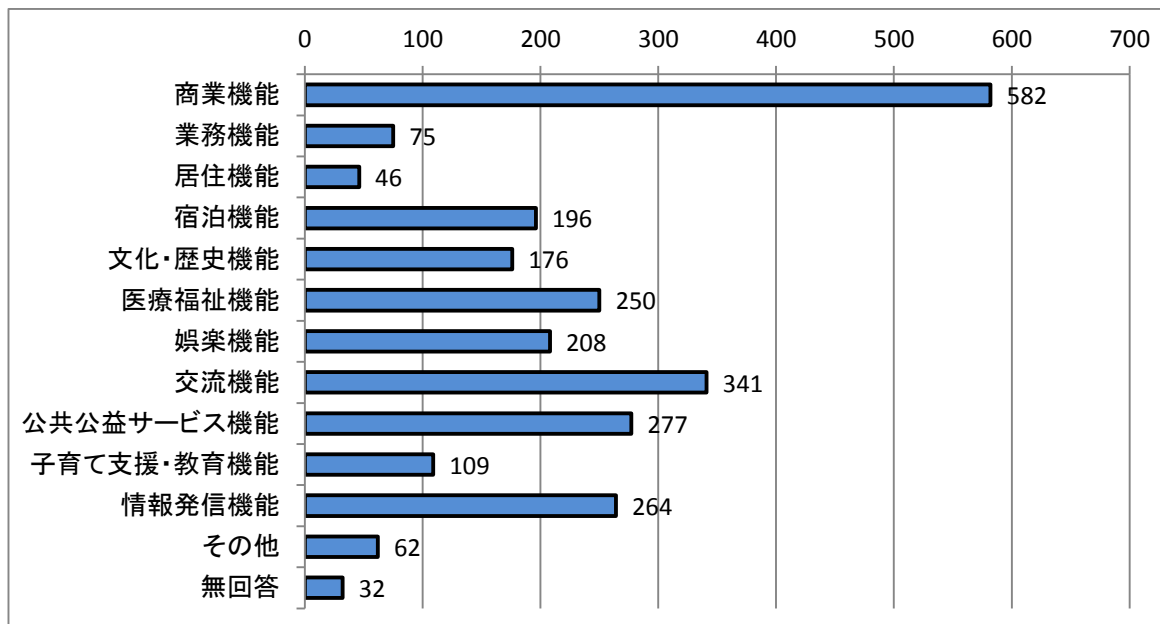


## 2. JR宇都宮駅周辺地区に必要な都市機能（施設）について

### (1) JR宇都宮駅周辺に必要な都市機能（施設）

(複数回答) 回答者数=976

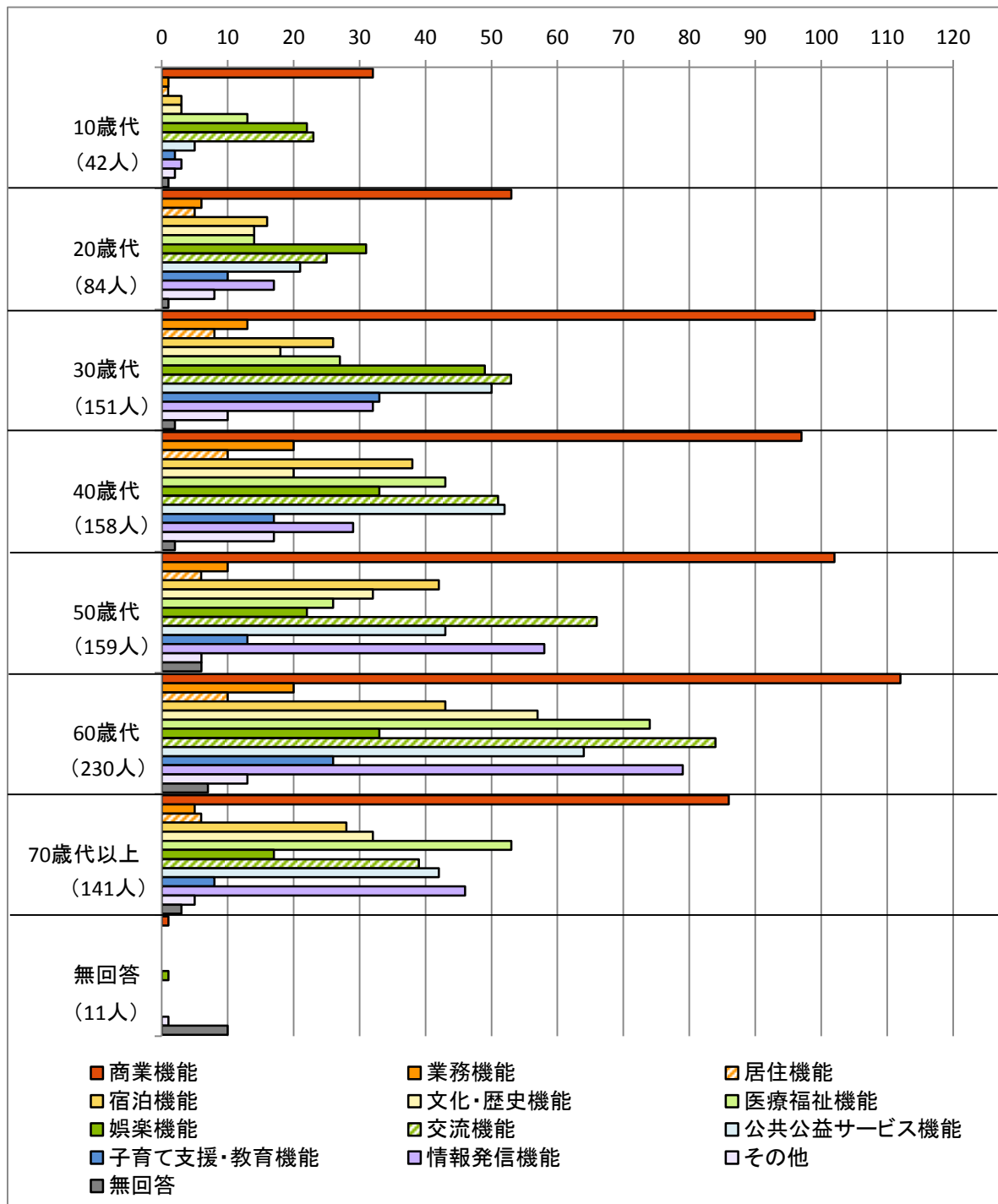
- ・ JR宇都宮駅周辺に必要な都市機能では、「商業機能」が必要という回答が最も多く、続いて「交流機能」、「公共公益サービス」、「情報発信機能」、「医療福祉機能」が必要という回答が多い。



(2) 【年代別】JR宇都宮駅周辺に必要な都市機能（施設）

(複数回答) 回答者数=976

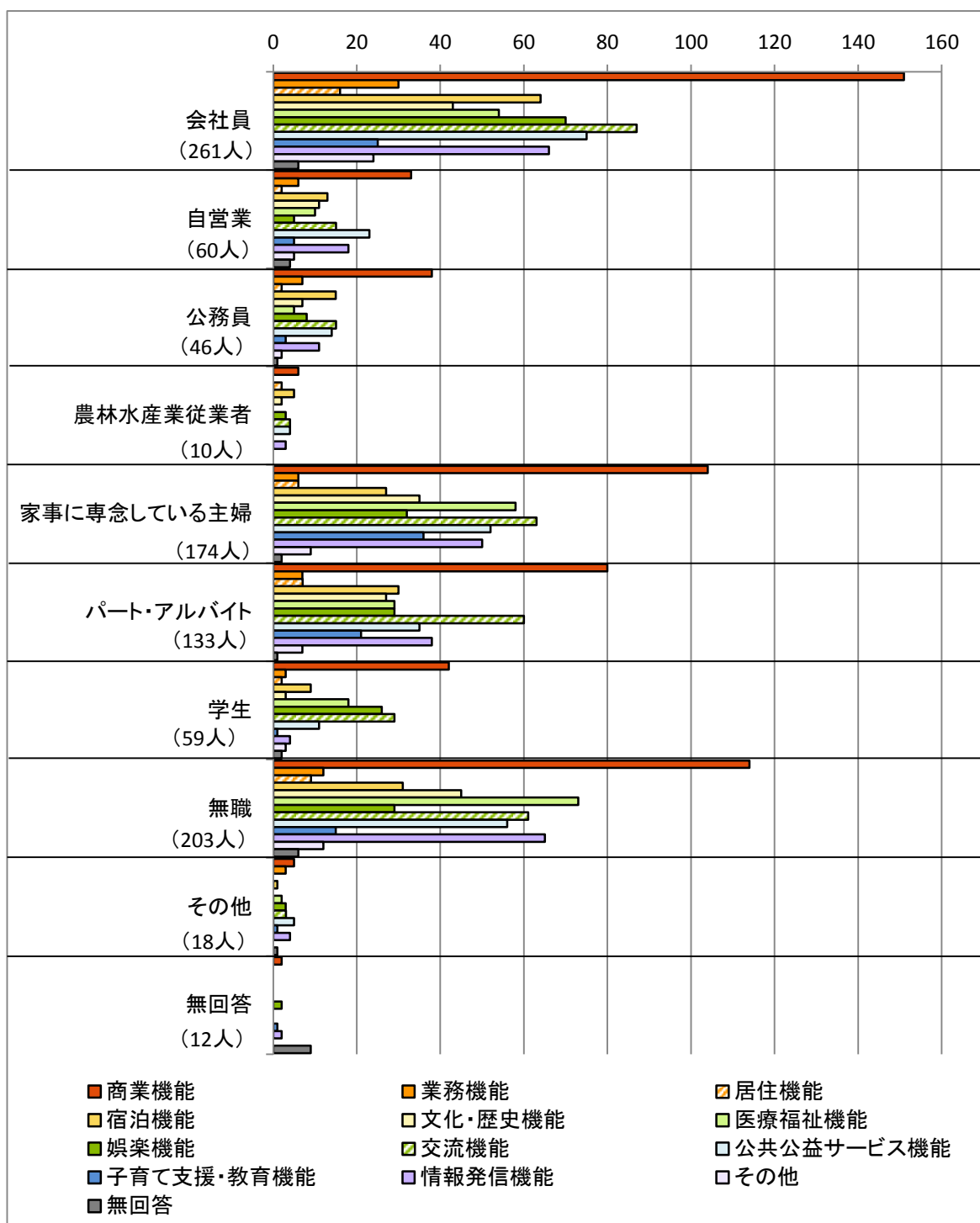
- 全ての年代で、「商業機能」が必要という回答が多い。



(3) 【職業別】JR宇都宮駅周辺に必要な都市機能（施設）

(複数回答) 回答者数=976

- 全ての職業で、「商業機能」が必要という回答が多い。



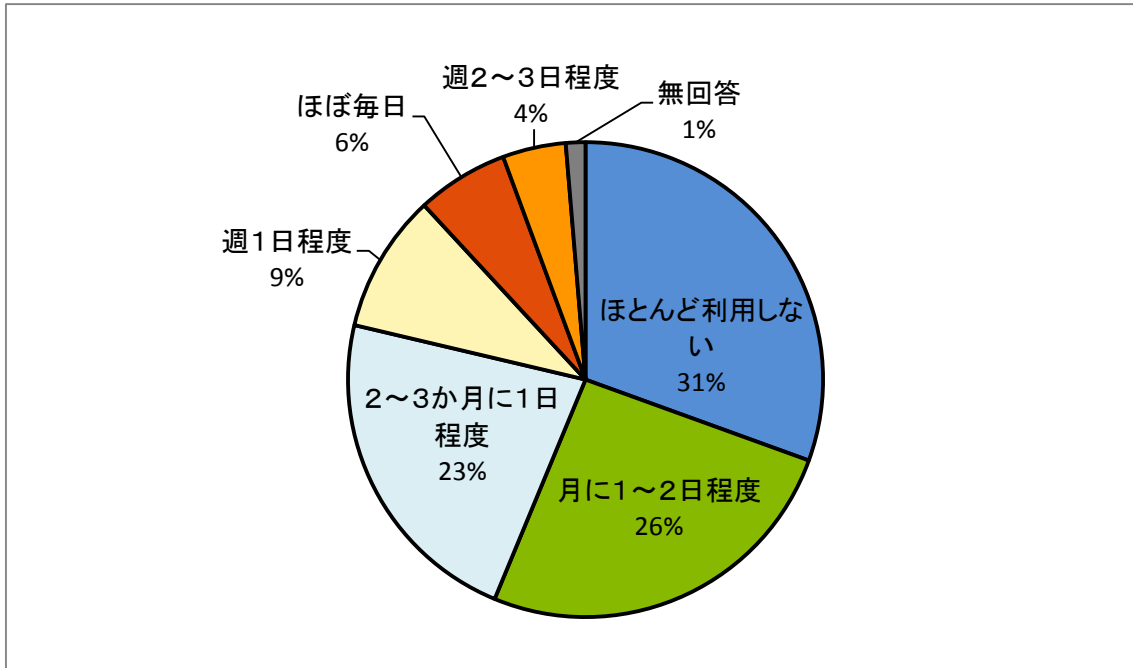
### 3. JR宇都宮駅西口周辺の利用状況について

#### 3-1. JR宇都宮駅または駅西口周辺の利用頻度

##### (1) JR宇都宮駅または駅西口周辺の利用頻度

回答者数=976（うち無回答13）

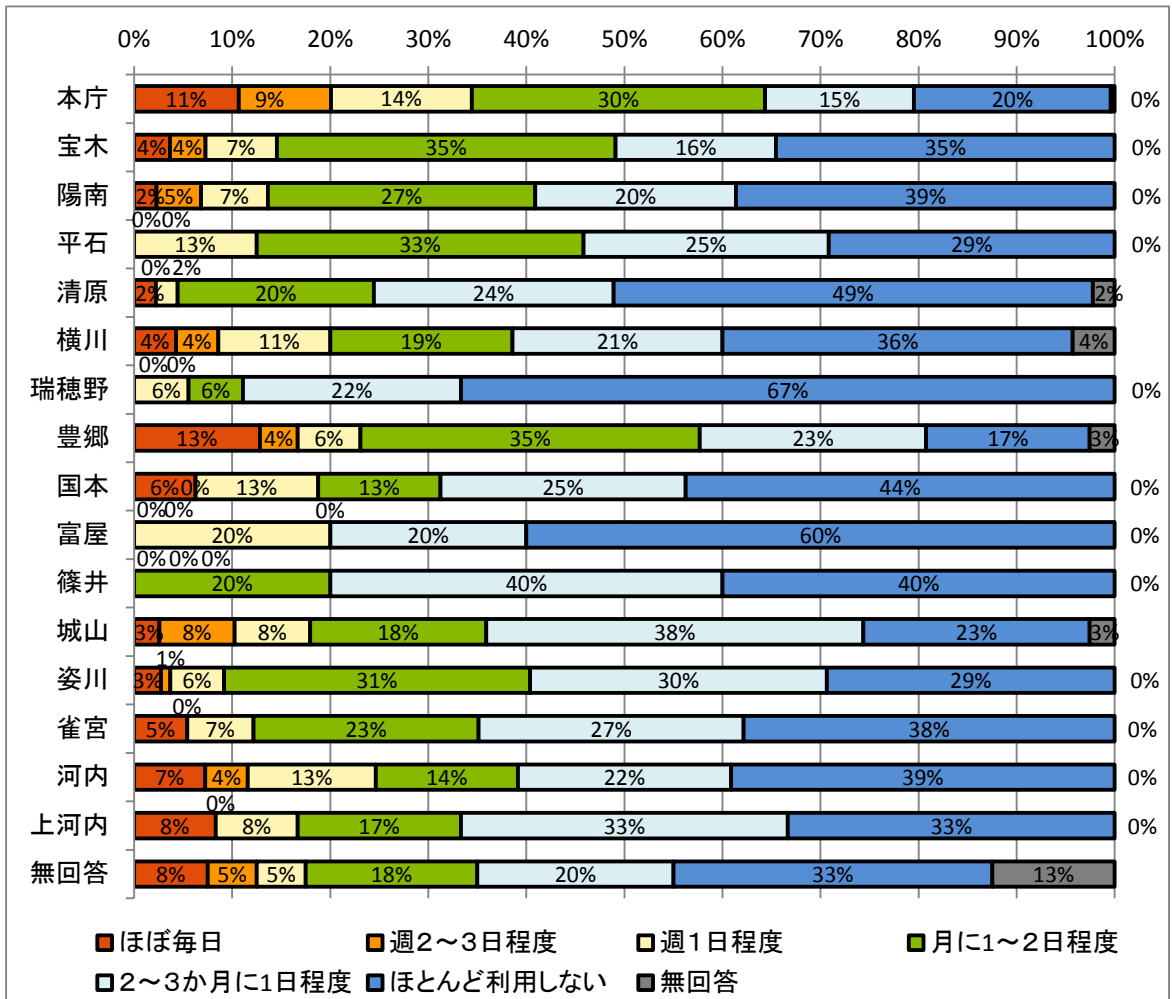
- ・ 利用者頻度で最も高い割合を占めているのは、「ほとんど利用しない（31%）」であり、続いて「月に1～2日程度（26%）」、「2～3か月に1日程度（23%）」となっている。
- ・ 週に1日以上JR宇都宮駅周辺を利用する割合は19%となっている。



(2) 【地域別】JR宇都宮駅または駅西口周辺の利用頻度

回答者数=976（うち地域では無回答 40，利用頻度では無回答 13）

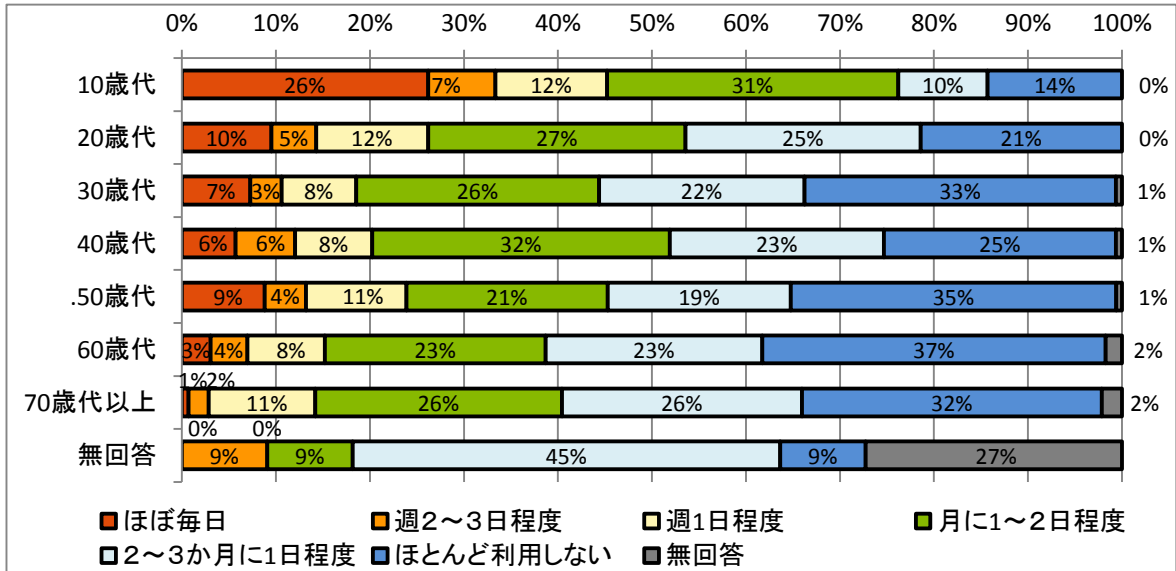
- ・ JR宇都宮駅から近い本庁地域に居住の方では、週に1日以上JR宇都宮駅周辺を利用する割合が30%以上となっており、他地域と比較して利用頻度が高い。
- ・ JR宇都宮駅から比較的遠い清原地域、瑞穂野地域、富屋地域に居住の方は、約半数以上が「ほとんど利用しない」と回答している。



(3) 【年代別】 JR宇都宮駅または駅西口周辺の利用頻度

回答者数=976（うち年代では無回答 11，利用頻度では無回答 13）

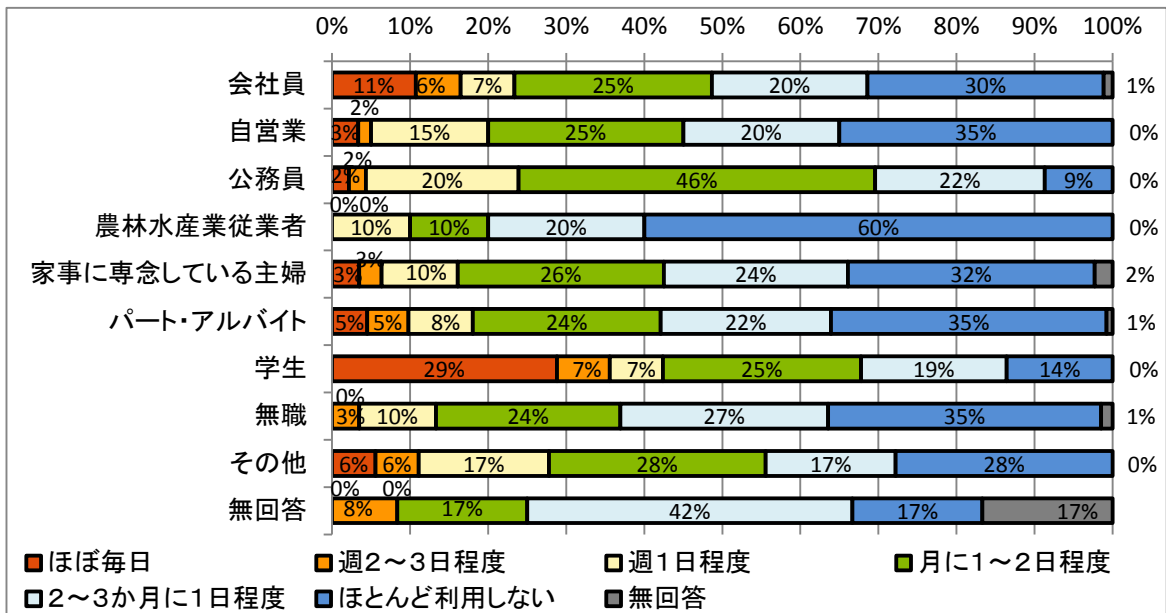
- ・ 「ほぼ毎日利用する」人の割合は、10歳代では26%と高いが、60歳代、70歳代以上では5%未満と利用頻度が低く、年齢により差が見られる。



(4) 【職業別】 JR宇都宮駅または駅西口周辺の利用頻度

回答者数=976（うち職業では無回答 12，利用頻度では無回答 13）

- ・ 週に1日以上利用する人の割合は、学生を除いたいずれの職業でも30%未満となっている。

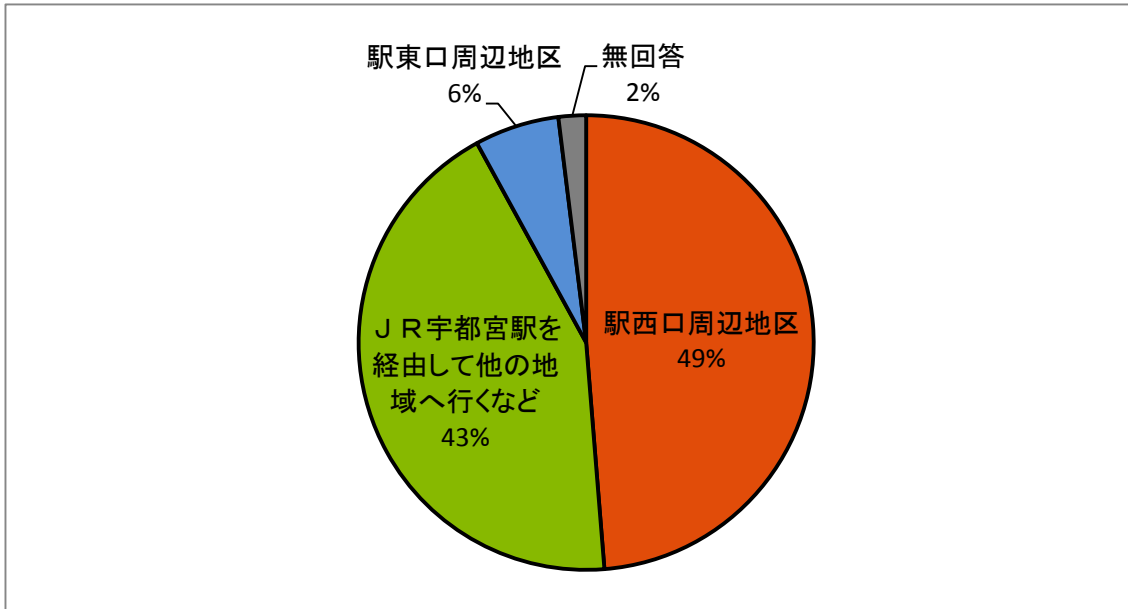




3-2. (3-1で「JR宇都宮駅または駅西口周辺を利用する」と回答した方)  
JR宇都宮駅または駅西口周辺に行く際の最終目的地について

回答者数=665 (うち無回答13)

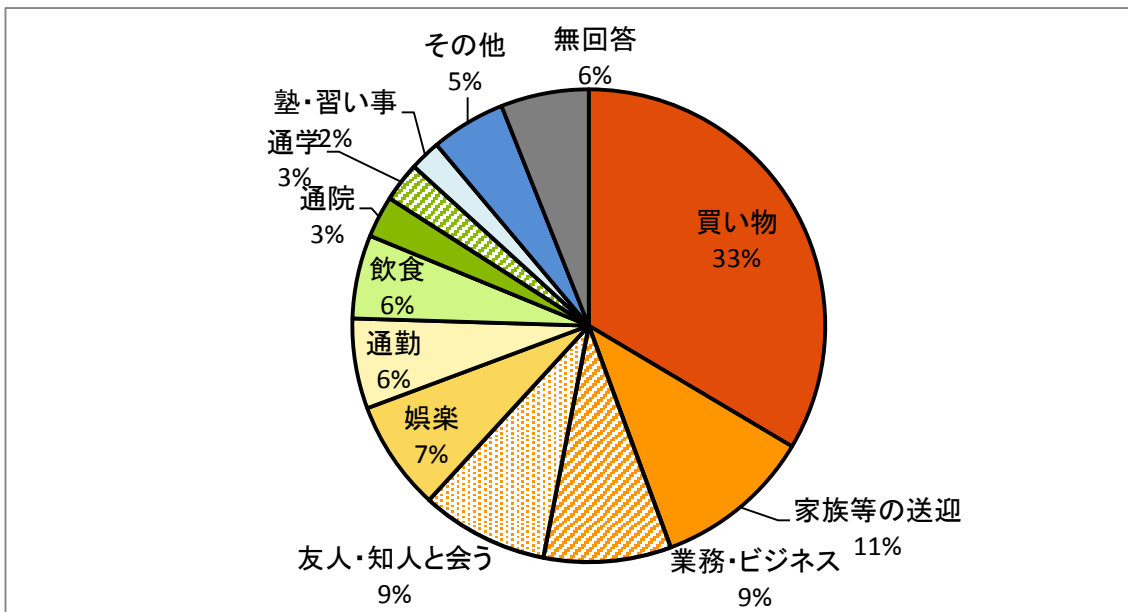
- 最終目的地は、「駅西口周辺地区 (49%)」と「JR宇都宮駅を經由して他の地域へ行くなど (43%)」がそれぞれ約半数弱を占めており、「東口周辺地区 (6%)」と回答した人は少ない。



3-3. (3-1で「JR宇都宮駅または駅西口周辺を利用する」と回答した方)  
最終目的地に向かう際の主な目的について

回答者数=665 (うち無回答40)

- 主な目的で最も高い割合を占めているのは、「買い物 (33%)」であり、続いて、「家族等の送迎 (11%)」、「業務・ビジネス (9%)」、「友人・知人と会う (9%)」となっている。

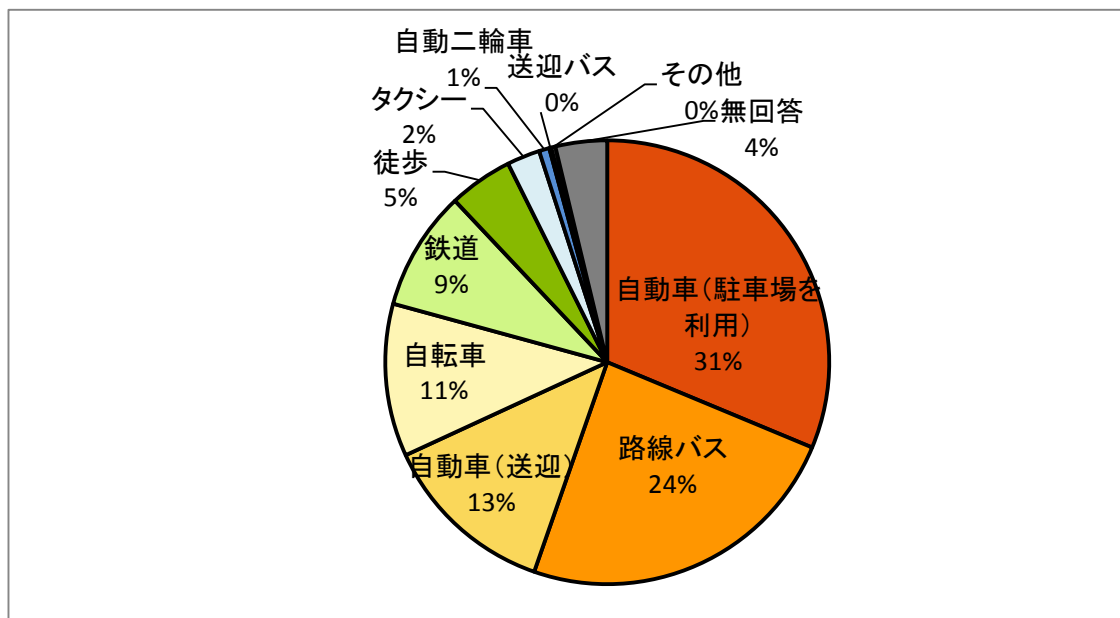


### 3-4. (3-1で「JR宇都宮駅または駅西口周辺を利用する」と回答した方)

#### 主な交通手段について

回答者数=665 (うち無回答 25)

- ・ 「自動車(駐車場を利用)(31%)」との回答が最も多く、続いて「路線バス(24%)」、「自動車(送迎)(13%)」となっている。
- ・ 「自動車(駐車場を利用)」と「自動車(送迎)」を合わせると、44%が自動車を利用している。

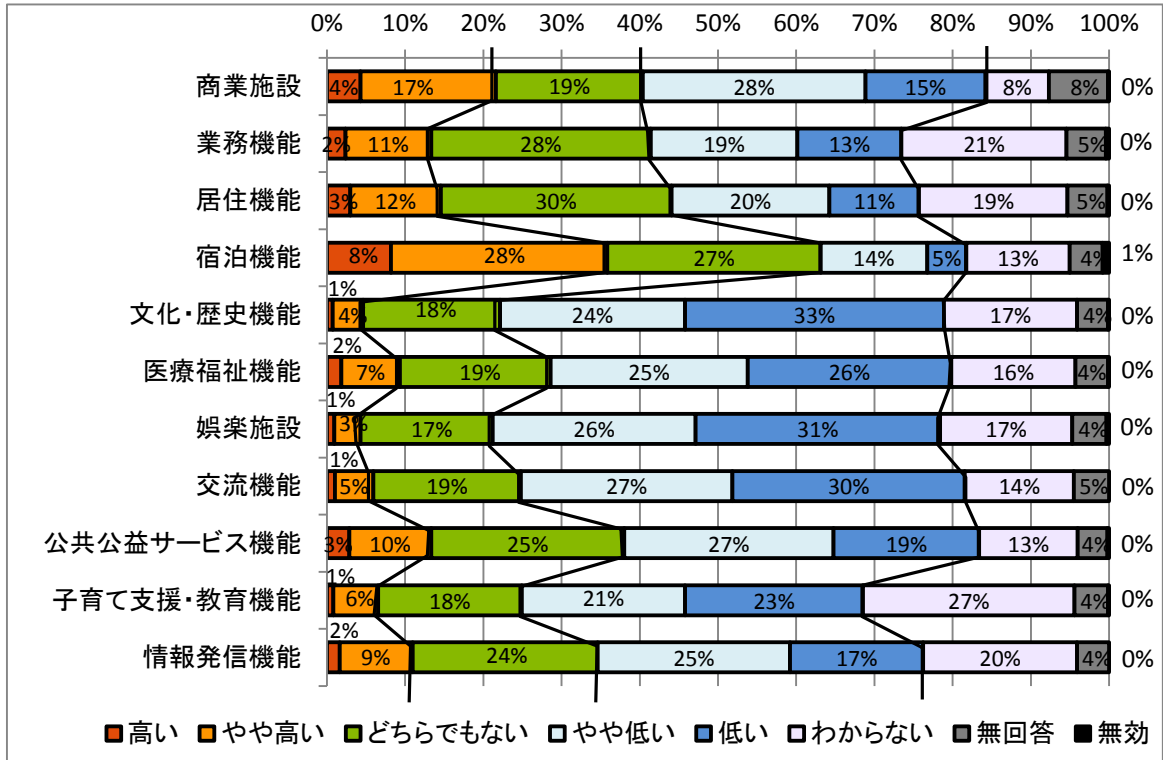


#### 4. JR宇都宮駅西口周辺地区の都市機能（施設）について

##### 4-1. 現状の都市機能（施設）の充実度

各項目の回答者数=976

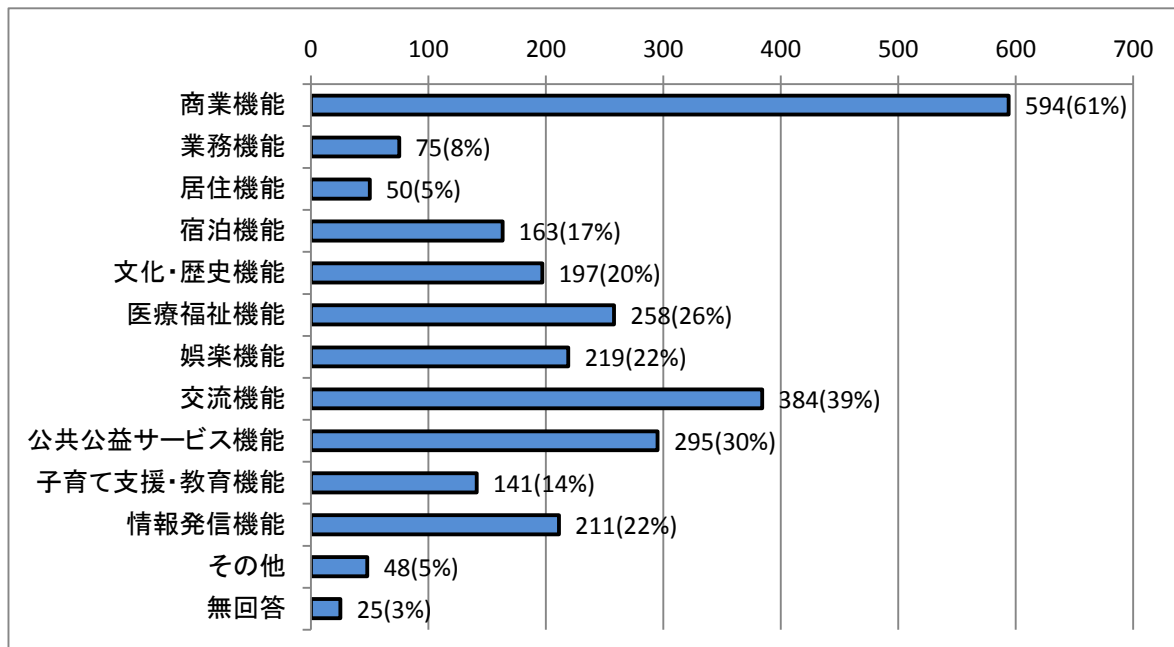
- 現状の都市機能の充実度は、「宿泊機能」（「高い・やや高い」が36%）以外、全体的に評価が低く、特に「文化・歴史機能」、「医療福祉機能」、「娯楽機能」、「交流機能」では充実度が「低い・やや低い」との回答が50%を超えている。



#### 4-2. JR宇都宮駅西口周辺地区に必要な都市機能（施設）について

（複数回答）回答者数=976

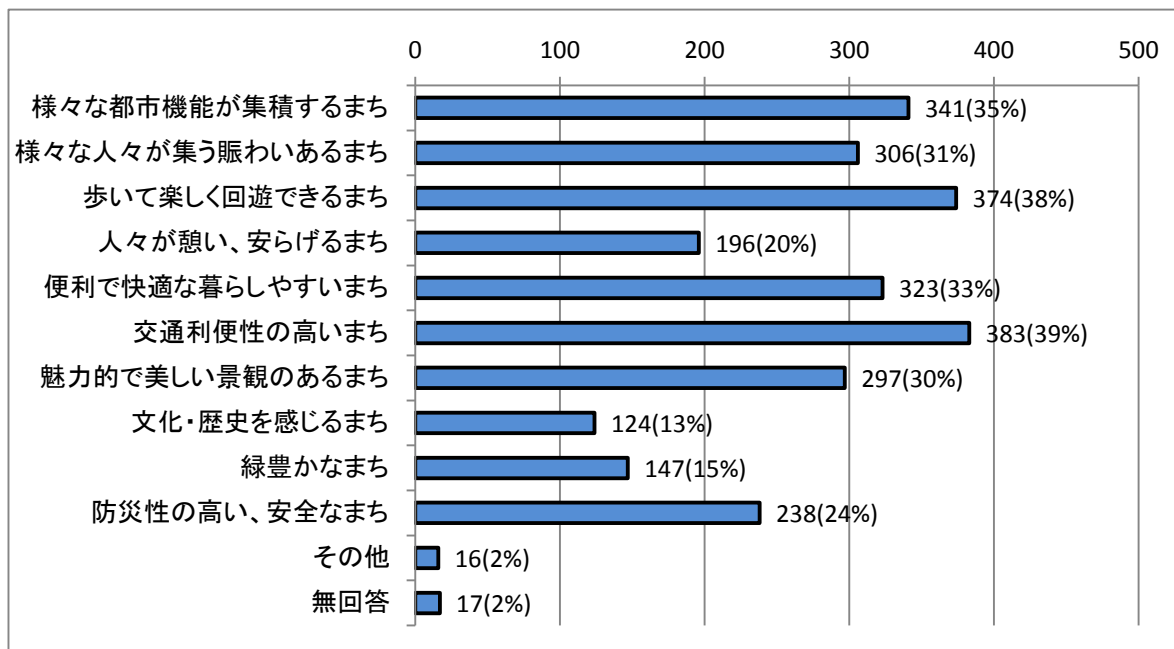
- ・ JR宇都宮駅西口周辺地区において、「商業機能」が必要という回答が多く（回答者の約61%）、続いて交流機能（39%）、公共公益サービス機能（30%）、医療福祉機能（26%）、情報発信機能（22%）を求める意見が多く、JR宇都宮駅周辺に望む機能とほぼ同様の傾向となっている。



#### 4-3. JR宇都宮駅西口周辺地区の将来像について

(複数回答) 回答者数=976

- ・ まちの将来像として、「交通利便性の高いまち(39%)」、「歩いて楽しく回遊できるまち(38%)」、「様々な都市機能が集積するまち(35%)」、「便利で快適な暮らしやすいまち(33%)」、「様々な人々が集う賑わいのあるまち(31%)」、「魅力的で美しい景観のあるまち(30%)」という回答が多い。



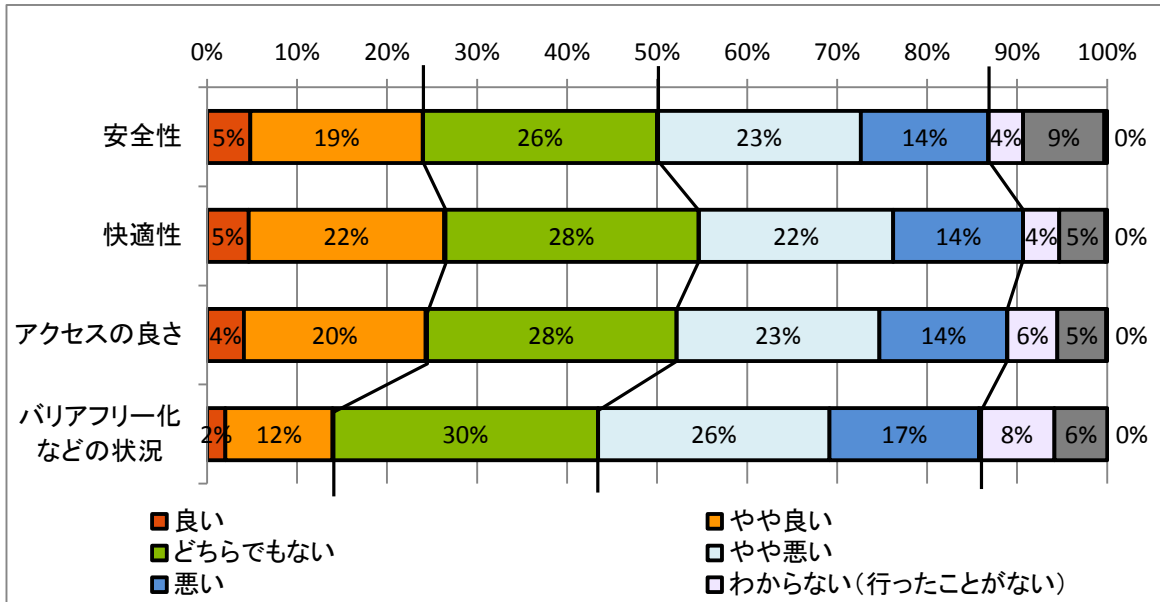
## 5. JR宇都宮駅西口の駅前広場などについて

### 5-1. 現状の西口広場などの評価

#### (1) 歩く場合

各項目の回答者数=976

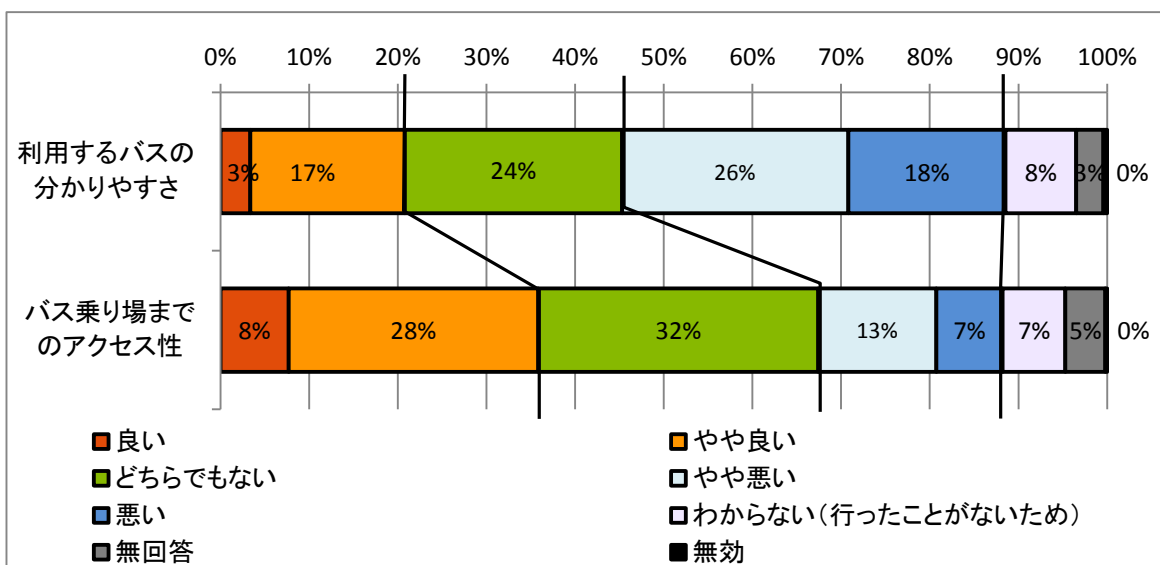
- 「安全性」、「快適性」、「アクセスの良さ」、「バリアフリー化」の4つの項目いずれも、「悪い・やや悪い」が「良い・やや良い」を上回っている。
- 特に、バリアフリー化に対する評価が低い。



#### (2) バス利用時

各項目の回答者数=976

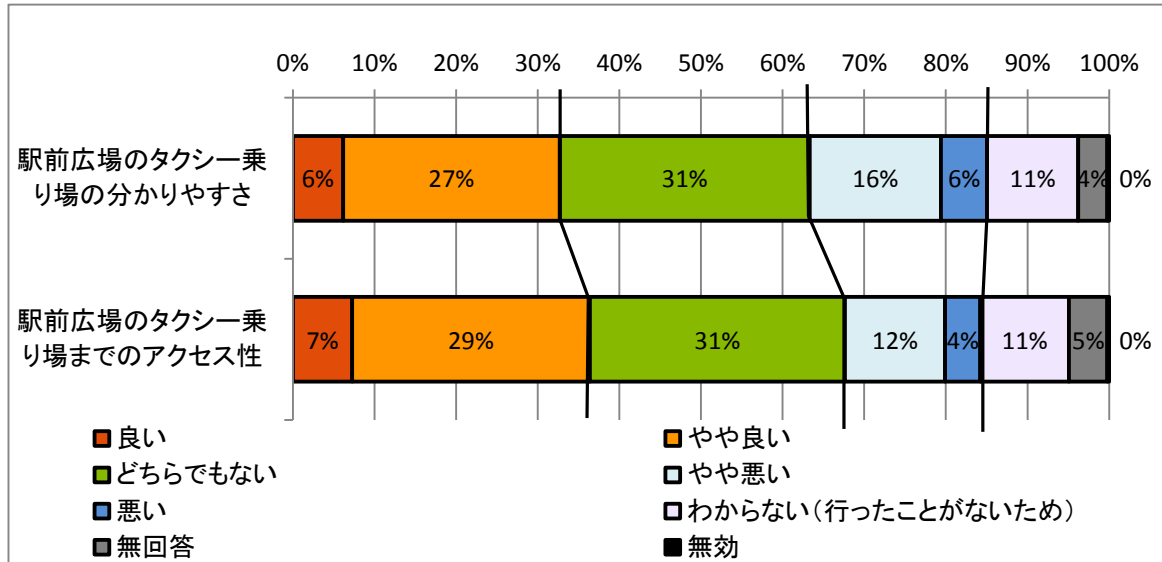
- 「利用するバスの分かりやすさ」に対しては、44%が「悪い・やや悪い」と評価している。
- 「バス乗場までのアクセス性」は、「良い・やや良い」が、「悪い・やや悪い」を上回っている。



### (3) タクシー利用時

各項目の回答者数=976

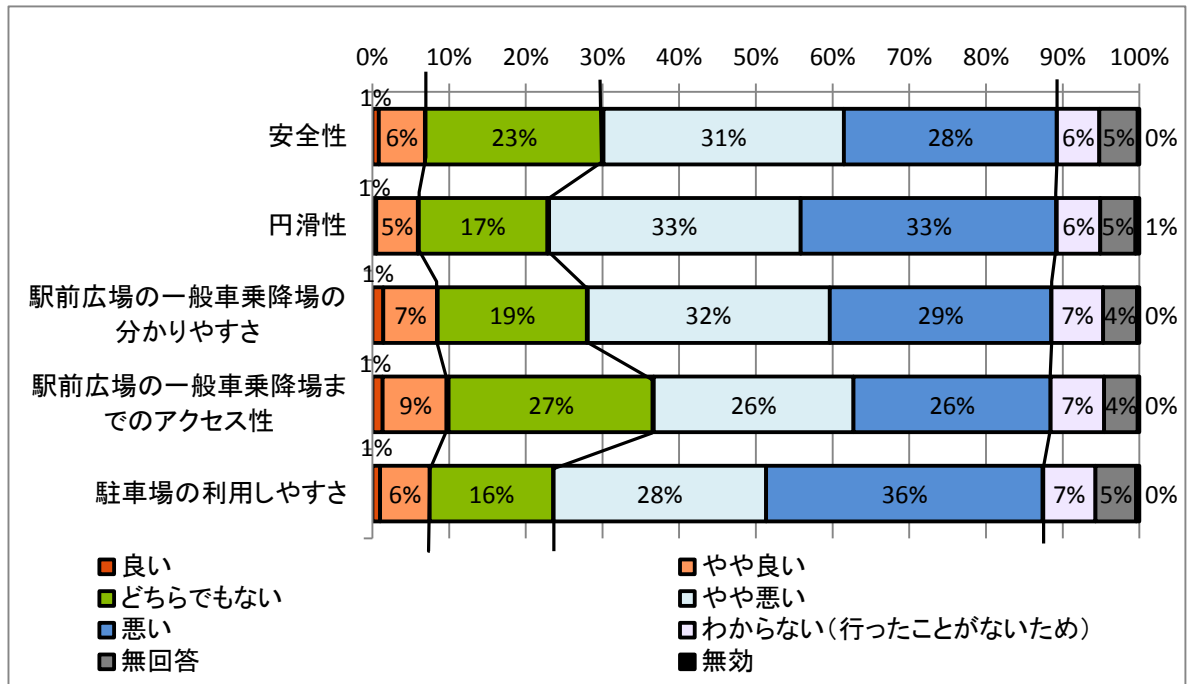
- 「タクシー乗場の分かりやすさ」, 「タクシー乗場までのアクセス性」について, いずれも, 「良い・やや良い」が「悪い・やや悪い」を上回っている。



### (4) 自家用車利用時

各項目の回答者数=976

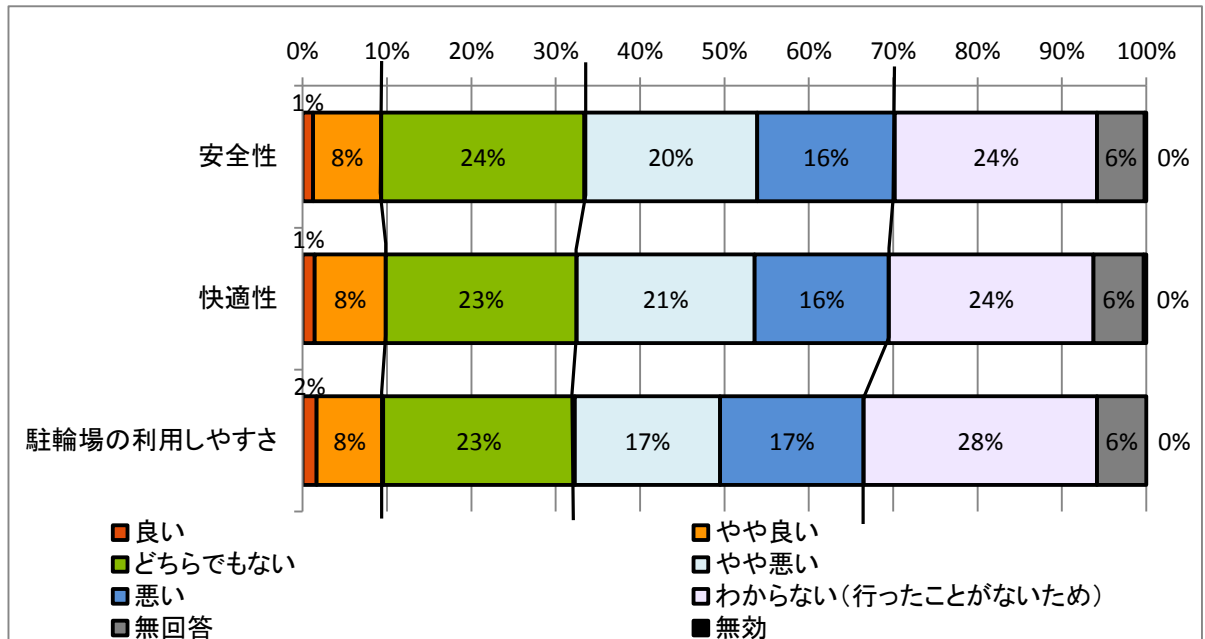
- 「安全性」, 「円滑性」など, 5つの項目いずれも, 「悪い・やや悪い」が「良い・やや良い」を上回っている。



(5) 自転車利用時

各項目の回答者数=976

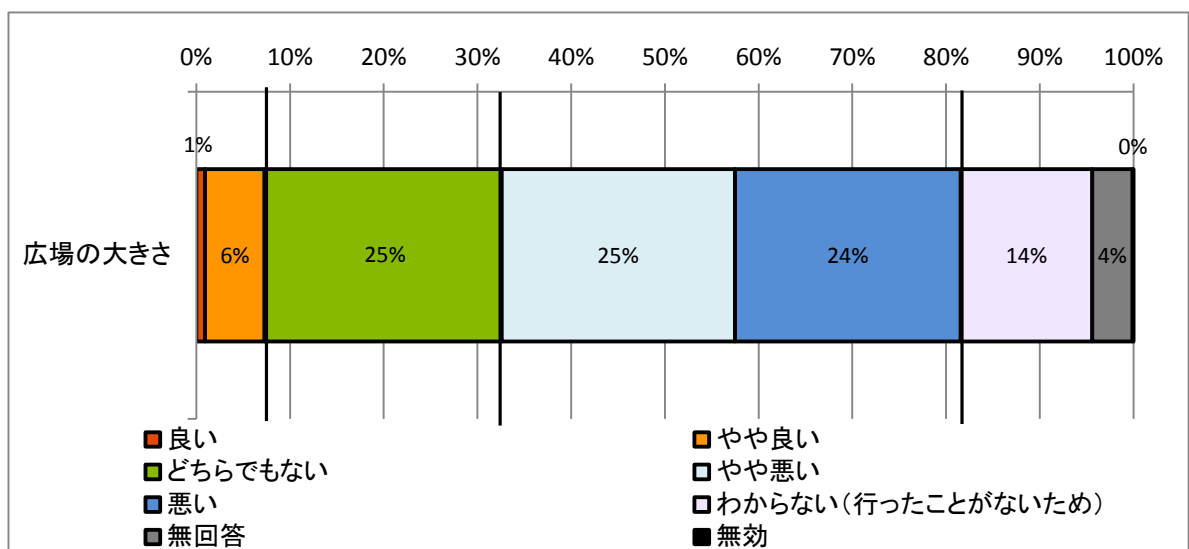
- ・ 「安全性」, 「快適性」, 「駐輪場の利用しやすさ」の3つの項目いずれも, 「悪い・やや悪い」が「良い・やや良い」を上回っている。



(6) その他広場等

各項目の回答者数=976

- ・ 「広場の大きさ」については, 49%が, 「悪い・やや悪い」と回答している。

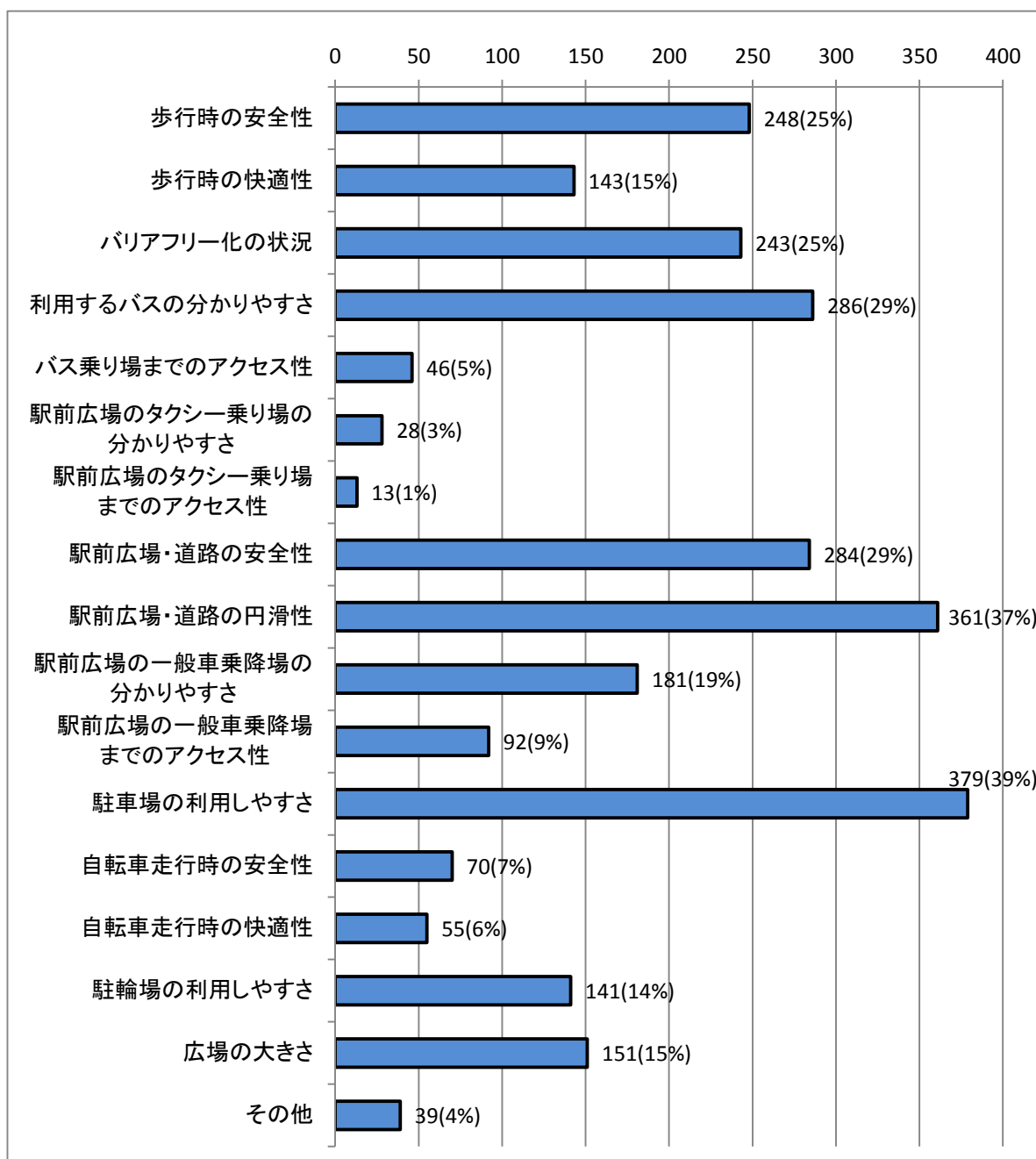




## 5-2. 西口広場の改善が必要な点について

(複数回答) 回答者数=976

- ・ 駅前広場の整備改善を進めるにあたり、「駐車場の利用しやすさ(39%)」、「駅前広場・道路の円滑性(37%)」、「利用するバスの分かりやすさ(29%)」、「駅前広場・道路の安全性(29%)」の順に回答が多い。
- ・ 「駐車場の利用しやすさ」及び、「駅前広場・道路の円滑性」など、自動車利用に関する改善点が多く挙げられている。
- ・ 「歩行時の安全性」と、「駅前広場・道路の安全性」など、安全性の改善が必要という回答が多い。



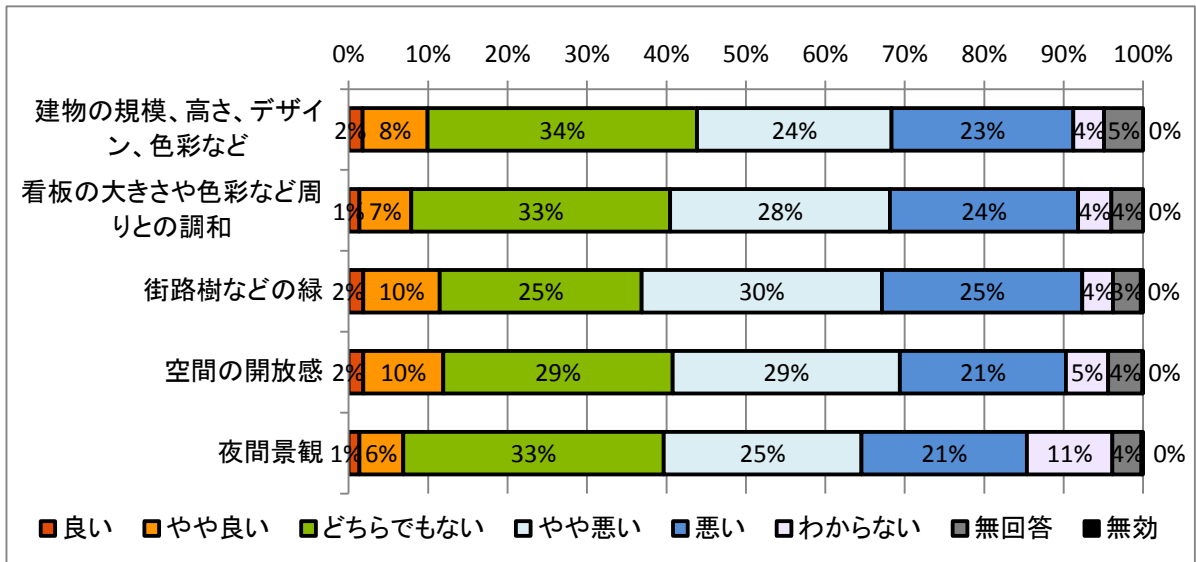
## 6. JR宇都宮駅西口の景観について

### 6-1. JR宇都宮駅西口周辺の景観の評価

各項目の回答者数=976

- 「建物の規模・高さ・デザイン・色彩」, 「看板の大きさや色彩など周りとの調和」, 「街路樹などの緑」, 「空間の開放感」, 「夜間景観」の5つの項目いずれも, 「悪い・やや悪い」が「良い・やや良い」を上回っている。

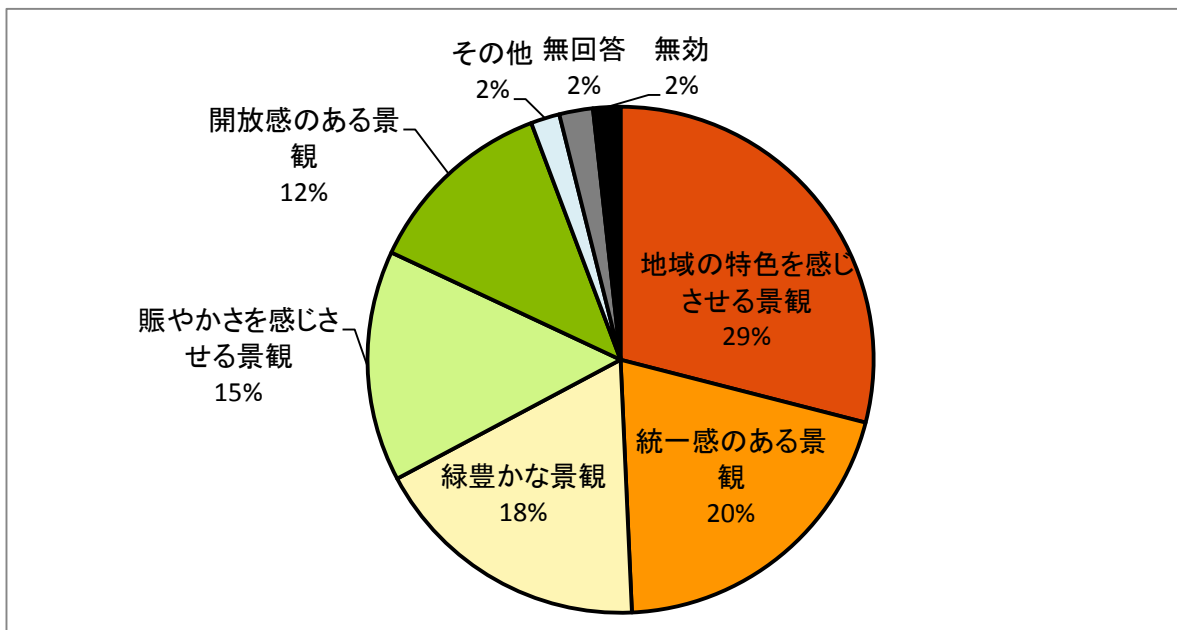
特に, 「悪い・やや悪い」が半数を超えた項目として, 「街路樹などの緑(55%)」, 「看板の大きさや色彩など周りとの調和(52%)」, 「空間の開放感(50%)」が挙げられる。



### 6-2. JR宇都宮駅西口周辺の景観の将来像

回答者数=976 (うち無回答は21, 無効は17)

- 景観の将来像としては, 「地域の特色を感じさせる景観(29%)」との回答が最も多く, 次いで「統一感のある景観(20%)」, 「緑豊かな景観(18%)」, 「賑やかさを感じさせる景観(15%)」, 「開放感のある景観(12%)」となっている。



## <主な自由回答>

### ■交通の課題とニーズ

- ・ 交通渋滞を解消してほしい。特に土日の駅周辺の渋滞がひどく、自家用車では駅前にアクセスしづらい。
- ・ 宮の橋交差点から駅前広場の間が狭く感じる。奥州街道が一車線拡幅されればよいのでは。
- ・ 駅周辺及び、駅周辺商業施設の駐車場を増やしてほしい。駅に自家用車で行く場合、駐車場を気にしなくてはならず、つい郊外の商業施設に行ってしまう。
- ・ 路線バスの本数を増やしてほしい。そうしたら車の無い人も安心して駅に行くことができる。
- ・ LRT の導入に賛成。路面電車がある地方都市は独特の味わいがある。LRT は高齢者にとって便利で、街に活気が出る。
- ・ LRT の導入に反対。車社会であるのに誰が使うのだろうか。また、乗り換えが必要なため、高齢者や障害者にとってかえって不便である。
- ・ 歩道が狭く、安心して歩けない。広い歩道を設けたら、スムーズに移動できると思う。

### ■駅前広場の課題とニーズ

- ・ 駅前広場が狭すぎる。また複雑である。
- ・ 駅前広場の、バス、タクシー、自家用車、歩行者の動線が混在しないほうがよい。
- ・ バスの乗り場が分かりづらいため、もう少し分りやすくしてほしい。
- ・ 現在のバス停留所は、スペースが小さく雨天時は歩けないほど混雑している。通学の路線はスペースを広く取り、快適にバスを待つことができるとよいと思う。
- ・ 一般車乗降場が狭い。一時停車して待つスペースがないのと、夕方～夜間は混雑していて車が停められない。タクシーが多く自家用車が隅に追いやられていると感じる。
- ・ バス乗り場や一般車乗降場を、家族連れも安心して利用できる空間にしてほしい。
- ・ ペDESTリアンデッキに、階段だけでなくスロープがあれば、車椅子の方はもちろん、災害などの非常時にも利用できて便利だと思う。
- ・ 公共交通、自家用車ではできるだけ地下空間に集め、地上の空間、広場にゆとりを持たせられるとよい。

### ■都市機能（施設）の課題とニーズ

- ・ 駅周辺地区に、図書館、映画館、劇場…といった幅広い世代の人々が利用できる、目的を持って留まることができる施設があるとよい。
- ・ 東京から新幹線で約 1 時間という好条件の立地を生かし、コンサートホール、劇場、美術館など、1～2 日程度滞在して楽しめるような複合施設の開発をしてほしい。
- ・ コンベンション施設、文化施設が駅の近くにあったほうが、県外から人が来やすいと思う。
- ・ 他県から来た人が、栃木の美味しいものを食べたり、買うことができる場所があるとよい。
- ・ 駅周辺には、立ち寄って休憩できるお店、レストラン、喫茶店が少なすぎる。
- ・ 駅周辺に娯楽施設がほとんどないため、他県から来た友達と遊ぶ場所が無くて困っている。
- ・ 駅周辺に商店街がなくて寂しい。裏通りに、魅力的な商店街を作ったらどうか。
- ・ 駅前に公園や散歩道があれば自然に足が向くだろう。緑豊かな、人の行き交う街にしてほしい。
- ・ 文化や歴史、地域性を感じる施設やイベントが少ない。また施設に頼るのではなく、地域性を活かしたイベントを行うなどしていけると、自然と人が集う空間になるのではないか。
- ・ 商業施設など集客を目的にした施設を駅前に造ることによって、さらなる渋滞が起こらないように配慮してほしい。

## ■JR 宇都宮駅東口と西口について

- ・ 駅の東口と西口の往来をもっと便利にしてほしい。駅の東と西の往来がしやすくなれば、駅周辺も活気が出るのではないかな。
- ・ JR 駅東口と西口の棲み分けは明確にしたほうがよい。例えば東口がオフィス、宿泊機能中心であれば、西口は商業機能、公共公益サービス機能、情報発信機能にするなど。
- ・ 駅の西口よりも、東口の開発を進めるべき。

## ■都市のイメージ、将来像

- ・ 宇都宮の駅前はや風景である。来街者にとって、これぞ宇都宮と印象に残る駅前にしてほしい。
- ・ 県都玄関口にふさわしい駅前広場を創造してほしい。
- ・ 統一感があり、賑わいのある街づくりを期待したい。
- ・ JR 宇都宮駅～オリオン通り～東武宇都宮駅まで一貫性のある楽しく快適なまちにしてほしい。
- ・ 駅から歩ける距離に街の機能が集積したコンパクトな街になればよいと思う。
- ・ お洒落で話題性のあるような街になることを望む。そして地域活性化につなげてほしい。
- ・ 他県から来街する人にとって「美しい街」「楽しい街」「遊べる街」となるよう願っている。
- ・ 観光客だけでなく、地元の人も楽しめるような駅前空間を目指してほしい。
- ・ 若年消費者層を取り込み、学生、教育、専門の街として売りにできるとよい。
- ・ ベビーカーを押して散歩したくなるような、老若男女が安心してくつろげる空間になるとよい。
- ・ 駅周辺地区だけでなく、オリオン通りやユニオン通りなど、市街地の活気を取り戻してほしい。

## ■景観、憩いの空間の課題とニーズ

- ・ 駅前の派手な看板が目につく。文字の大きさ、色などを規制して、乱雑さを抑えられるとよい。
- ・ 解放感や緑、癒しの要素が足りない。駅から出て、立ち止まってほっとできる空間がほしい。
- ・ 駅のそばに比較的大きな川がある都市は珍しいため、田川を有効活用した街並みが考えられるとよい。駅を降りてすぐ田川が一望できるようにしたり、ペDESTリアンデッキを田川まで延ばすことなどしたらどうか。
- ・ 今景観にこだわる意味があるのか。優先度を考えた上での施策をお願いしたい。

## ■防災、治安の面での課題

- ・ 利用していない老朽化した建物があれば取り壊してほしい。危険だと感じる。
- ・ 駅の西口にはホームレスがいて、人が少ない時間帯は歩くのがこわい。

## ■構想全体について

- ・ 駅前だけでなく、街全体を考えて整備を進めてほしい。調和の取れた開発を望む。
- ・ 自転車、公共交通機関を中心に安全性を高めた構想としてほしい。
- ・ ペDESTリアンデッキを撤去し、中央にシンボルを残す、交通弱者、観光客に配慮する、災害等へ備えるなど、全面的に新構想で進めるべきではないか。